



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名 立川ブラインド工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7989 URL <http://www.blind.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)立川 光威  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)金箱 聡 TEL 03-5484-6142  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日 配当支払開始予定日 平成25年9月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	18,794	△0.6	937	△2.5	1,002	2.2	501	42.0
24年12月期第2四半期	18,913	4.8	961	18.2	981	16.2	352	△5.4

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 727百万円(58.1%) 24年12月期第2四半期 459百万円(16.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	25.75	—
24年12月期第2四半期	18.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	44,548	31,753	62.1
24年12月期	44,064	31,146	61.4

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 27,648百万円 24年12月期 27,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年12月期	—	5.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,870	4.6	1,850	9.0	1,820	3.1	790	18.4	40.59

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期2Q	20,763,600株	24年12月期	20,763,600株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

25年12月期2Q	1,300,945株	24年12月期	1,300,695株
-----------	------------	---------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	19,462,775株	24年12月期2Q	19,463,265株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
（4）継続企業の前提に関する注記	11
（5）セグメント情報等	11
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済政策の効果による円高是正や株価上昇等を背景に、景気回復への期待感が高まりましたが、欧州財政問題の長期化や海外経済の下振れ等、国内景気を下押しするリスクを抱えた状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、低金利環境に加えて住宅ローン減税等もあり、住宅着工戸数は前年を上回るなど回復基調が続くものの、依然として低水準で推移しており、当社を取り巻く環境は厳しい状況でありました。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、新たに発売した製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、他社との差別化を図るため、設計仕様の見直しを行うとともに、営業提案力とコスト競争力の強化に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、積極的な製品開発を推進するとともに、顧客満足度の向上と生産効率の改善に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は18,794百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は937百万円（前年同期比2.5%減）、経常利益は1,002百万円（前年同期比2.2%増）、四半期純利益は501百万円（前年同期比42.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## [室内外装品関連事業]

昨年発売した高い遮蔽性が好評の高機能ブラインド「パーフェクトシルキー」に新たな操作仕様を追加したほか、スラット（羽根）や木部材等を自由に組み合わせるカスタマイズブラインド「フォレティア」（木製スラット）・「アフタービート」（アルミ製スラット）において、遮蔽性や操作性が向上した高機能ラインナップ『フォレティアエグゼ』および『アフタービートエグゼ』を新たに発売しました。さらに、カラフルな人気カラーシリーズ「マカロン」の生地遊び心溢れる楽しいデザインをプリントした『マカロンキッズ』を発売するなど、より一層の製品ラインナップの拡充を図りました。

また、5月から全国28都市において「Quality-窓から生まれる心地よい空間-」をテーマとした新製品発表会（9月まで）を開催し、新製品等の早期市場浸透に取り組んでまいりました。

以上により、売上高は16,496百万円（前年同期比1.5%増）となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等による一層の収益改善に努めた結果、880百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

## [駐車場装置関連事業]

顧客のニーズに合わせた積極的な提案型営業を行い、改造・改修工事は堅調に推移しましたが、依然として新設需要の減少が続き、売上高は897百万円（前年同期比27.2%減）となりました。営業利益につきましても、継続的な原価低減に努めましたが、21百万円（前年同期比75.1%減）となりました。

## [減速機関連事業]

当社グループの強みを活かした特殊減速機を中心に展示会へ出展し、他社との差別化をアピールするなど、積極的な販促活動を展開したものの、企業の設備投資が伸び悩むなど厳しい受注環境が続き、売上高は1,399百万円（前年同期比1.8%減）となりました。営業利益につきましても、原価低減と生産性の向上に努めましたが、35百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

## （2）連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は44,548百万円で、前連結会計年度末と比較し483百万円の増加となりました。

## （資産）

流動資産は26,676百万円で、前連結会計年度末と比較し225百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が減少した一方で、受取手形及び売掛金、棚卸資産が増加したことによるものであります。

固定資産は17,872百万円で、前連結会計年度末と比較し258百万円の増加となりました。これは主に、ソフトウェア取得による無形固定資産の増加および保有株式の時価の上昇等による投資有価証券の増加によるものであります。

## （負債）

負債は12,794百万円で、前連結会計年度末と比較し123百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加した一方で、未払金および退職給付引当金が減少したことによるものであります。

## （純資産）

純資産は31,753百万円で、前連結会計年度末と比較し607百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加および四半期純利益によるものであります。なお、自己資本比率は62.1%と、前連結会計年度末と比較し、0.7ポイントの増加となりました。

## [キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ63百万円減少し、8,753百万円となりました。

## [営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動による資金は、695百万円の増加（前年同期は260百万円の増加）となりました。

これは税金等調整前四半期純利益999百万円に対し、法人税等の支払額422百万円、売上債権の増加額192百万円等による減少があった一方で、減価償却費463百万円等による増加があったことによるものであります。

## [投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動による資金は、597百万円の減少（前年同期は174百万円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出445百万円、無形固定資産の取得による支出154百万円等があったことによるものであります。

## [財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動による資金は、164百万円の減少（前年同期は140百万円の減少）となりました。

これは主に、配当金の支払い120百万円によるものであります。

## （3）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、各種経済政策の効果等により、景気回復へ向かうことが期待されますが、海外景気の下振れ等、景気を下押しするリスクが存在し、先行き不透明感が続くものと予想されます。

このような環境の下、引き続きお客様の多様なニーズに応えるため、積極的な製品開発を図るとともに、効果的な販促活動を行うことで市場浸透を促進し、さらなる売上向上及び収益確保に努めてまいります。

これらを踏まえ、平成25年12月期の通期の連結業績予想につきましては、現時点において平成25年2月8日に公表しました予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,876,796	8,813,751
受取手形及び売掛金	11,606,804	11,831,841
商品及び製品	757,999	547,143
仕掛品	1,196,068	1,255,815
未成工事支出金	105,440	57,761
原材料及び貯蔵品	2,837,393	3,057,006
その他	1,105,025	1,123,090
貸倒引当金	△34,586	△10,248
流動資産合計	26,450,942	26,676,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,615,436	12,643,708
減価償却累計額	△7,752,322	△7,908,869
建物及び構築物（純額）	4,863,113	4,734,838
土地	7,314,565	7,331,285
その他	13,859,970	14,202,662
減価償却累計額	△12,466,564	△12,664,781
その他（純額）	1,393,405	1,537,881
有形固定資産合計	13,571,085	13,604,006
無形固定資産	424,825	550,327
投資その他の資産		
投資有価証券	1,423,721	1,686,339
その他	2,260,426	2,091,724
貸倒引当金	△66,531	△60,380
投資その他の資産合計	3,617,616	3,717,683
固定資産合計	17,613,527	17,872,016
資産合計	44,064,469	44,548,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,389,298	6,637,331
未払法人税等	413,428	326,562
賞与引当金	176,372	224,552
役員賞与引当金	62,294	27,287
製品保証引当金	3,027	3,657
その他	2,061,893	1,916,625
流動負債合計	9,106,315	9,136,016
固定負債		
退職給付引当金	3,253,461	3,117,894
役員退職慰労引当金	287,907	288,437
その他	270,695	252,553
固定負債合計	3,812,063	3,658,885
負債合計	12,918,378	12,794,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,000	4,395,000
利益剰余金	18,850,480	19,254,388
自己株式	△666,256	△666,377
株主資本合計	27,054,224	27,458,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,278	157,561
繰延ヘッジ損益	2,424	1,075
為替換算調整勘定	△4,526	31,360
その他の包括利益累計額合計	△3,380	189,996
少数株主持分	4,095,247	4,105,270
純資産合計	31,146,091	31,753,278
負債純資産合計	44,064,469	44,548,179



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	18,913,075	18,794,171
売上原価	11,014,437	10,975,804
売上総利益	7,898,638	7,818,367
販売費及び一般管理費	6,936,714	6,880,493
営業利益	961,924	937,873
営業外収益		
受取利息	1,527	1,411
受取配当金	22,070	24,037
不動産賃貸料	18,651	13,627
為替差益	3,392	38,061
その他	33,877	44,560
営業外収益合計	79,519	121,697
営業外費用		
支払利息	8	12
手形売却損	15,614	13,344
売上割引	36,632	37,707
その他	7,569	5,679
営業外費用合計	59,824	56,744
経常利益	981,618	1,002,827
特別利益		
固定資産売却益	35,724	248
特別利益合計	35,724	248
特別損失		
固定資産除売却損	36,572	3,396
減損損失	60,828	—
投資有価証券評価損	6,810	—
投資有価証券売却損	15	—
特別損失合計	104,226	3,396
税金等調整前四半期純利益	913,117	999,679
法人税、住民税及び事業税	384,211	335,922
法人税等調整額	134,240	140,245
法人税等合計	518,451	476,167
少数株主損益調整前四半期純利益	394,665	523,512
少数株主利益	41,806	22,289
四半期純利益	352,858	501,222

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	394,665	523,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,143	169,150
繰延ヘッジ損益	217	△1,349
為替換算調整勘定	4,912	35,886
その他の包括利益合計	65,274	203,687
四半期包括利益	459,939	727,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	420,829	694,599
少数株主に係る四半期包括利益	39,109	32,600

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	913,117	999,679
減価償却費	428,883	463,935
負ののれん償却額	△711	△711
賞与引当金の増減額 (△は減少)	40,823	48,180
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,857	△35,007
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△108,609	△135,567
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5,874	530
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	3,283	630
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△76,660	△30,488
固定資産除売却損益 (△は益)	847	3,147
減損損失	60,828	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	6,810	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	15	—
受取利息及び受取配当金	△23,597	△25,448
支払利息	8	12
為替差損益 (△は益)	△2,424	△3,656
売上債権の増減額 (△は増加)	△279,510	△192,427
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△353,993	△2,502
仕入債務の増減額 (△は減少)	40,268	211,712
その他	△12,216	△213,237
小計	609,432	1,088,780
利息及び配当金の受取額	23,548	25,463
利息の支払額	△13	△6
法人税等の支払額	△372,156	△422,123
法人税等の還付額	—	3,508
営業活動によるキャッシュ・フロー	260,810	695,621
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△280,720	△445,420
有形固定資産の売却による収入	155,055	315
無形固定資産の取得による支出	△87,766	△154,964
投資有価証券の売却による収入	403	—
投資有価証券の取得による支出	△297	△297
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,289	3,238
定期預金の純増減額 (△は増加)	40,345	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△174,270	△597,145

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△21,089	△43,834
配当金の支払額	△97,534	△98,028
少数株主への配当金の支払額	△22,133	△22,676
その他	△101	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,858	△164,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,859	3,118
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△50,459	△63,061
現金及び現金同等物の期首残高	8,205,721	8,816,373
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,155,261	8,753,312

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,253,726	1,233,588	1,425,761	18,913,075	—	18,913,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	47,535	47,535	△47,535	—
計	16,253,726	1,233,588	1,473,296	18,960,611	△47,535	18,913,075
セグメント利益	829,498	87,900	44,524	961,924	—	961,924

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,496,893	897,437	1,399,840	18,794,171	—	18,794,171
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	23,078	23,078	△23,078	—
計	16,496,893	897,437	1,422,919	18,817,250	△23,078	18,794,171
セグメント利益	880,219	21,913	35,740	937,873	—	937,873

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。